

Ⅲ 経済

- ◆ 自宅外生・・・総収入額を総支出額が超過
- ◆ 自宅生・・・收支の差が縮まる
全体的に生活が厳しい状況にある

Q15. 授業期間中におけるあなたの1カ月の収入・支出（学費を除く）

Q15-5. 【総収入額】

①～15万円（18.7%）、②15万円超（10.8%）、③～6万円、～10万円（③は共に9.5%）の順である。

自宅外生の概算平均：108,600円

自宅生の概算平均：64,200円

概算平均：79,000円

		総収入	家族などからの援助	アルバイト・定職収入	奨学金
1カ月の収入	自宅外学生	108,600円	59,800円	39,900円	57,900円
	自宅学生	64,200円	13,500円	42,300円	48,700円

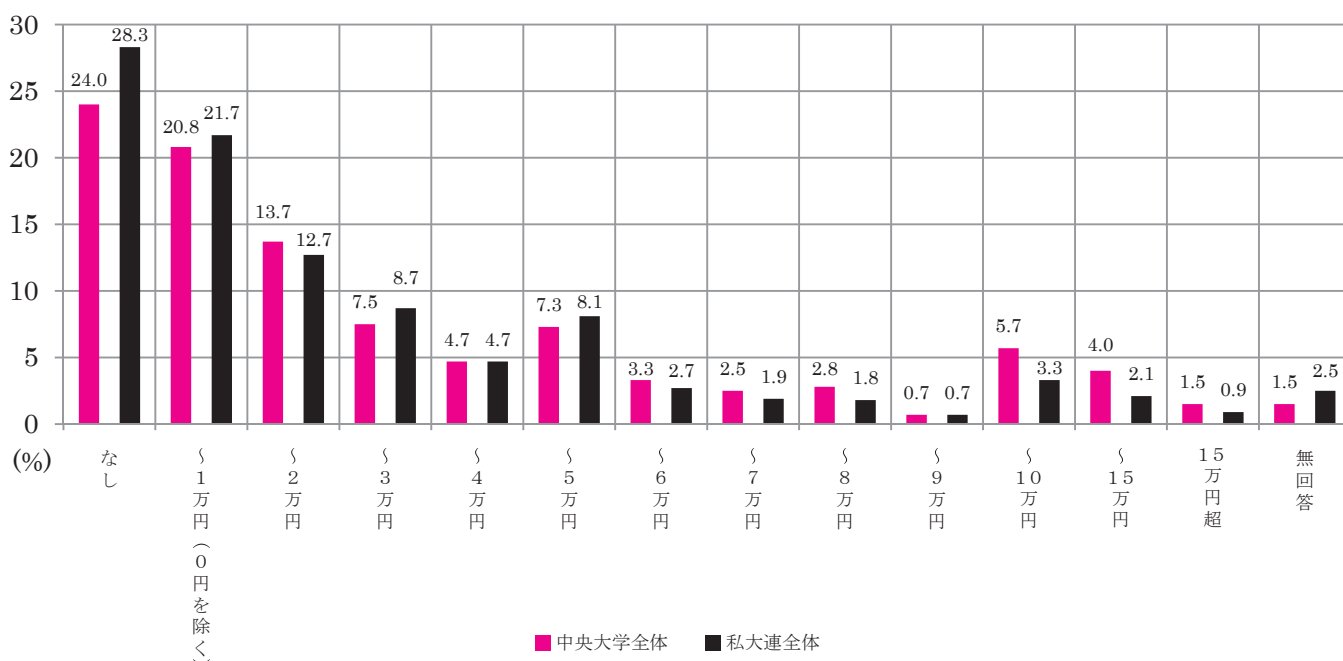
<各項目の概算平均値（算出基礎に「無回答」除く）>

Q15-1. 【家族などからの援助（学費は除く）】

①なし（24.0%）、②～1万円（0円を除く）（20.8%）、③～2万円（13.7%）の順である。

概算平均：29,100円

【授業期間中におけるあなたの1カ月の家族などからの援助（学費は除く）】

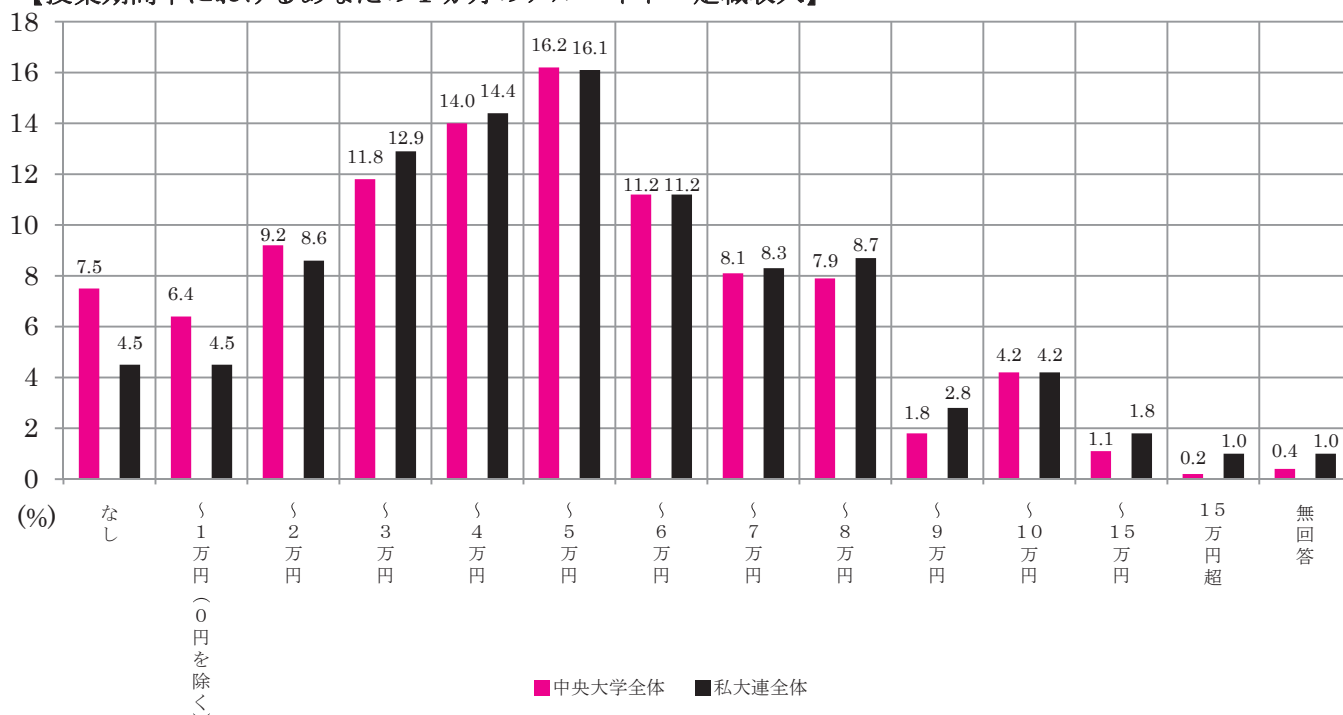


Q15-2.【アルバイト・定職収入】(Q22-1で「常時している」「時々している」「定職をもっている」と回答した人のみ集計)

①～5万円(16.2%)、②～4万円(14.0%)、③～3万円(11.8%)の順である。

概算平均：41,600円

【授業期間中におけるあなたの1ヵ月のアルバイト・定職収入】

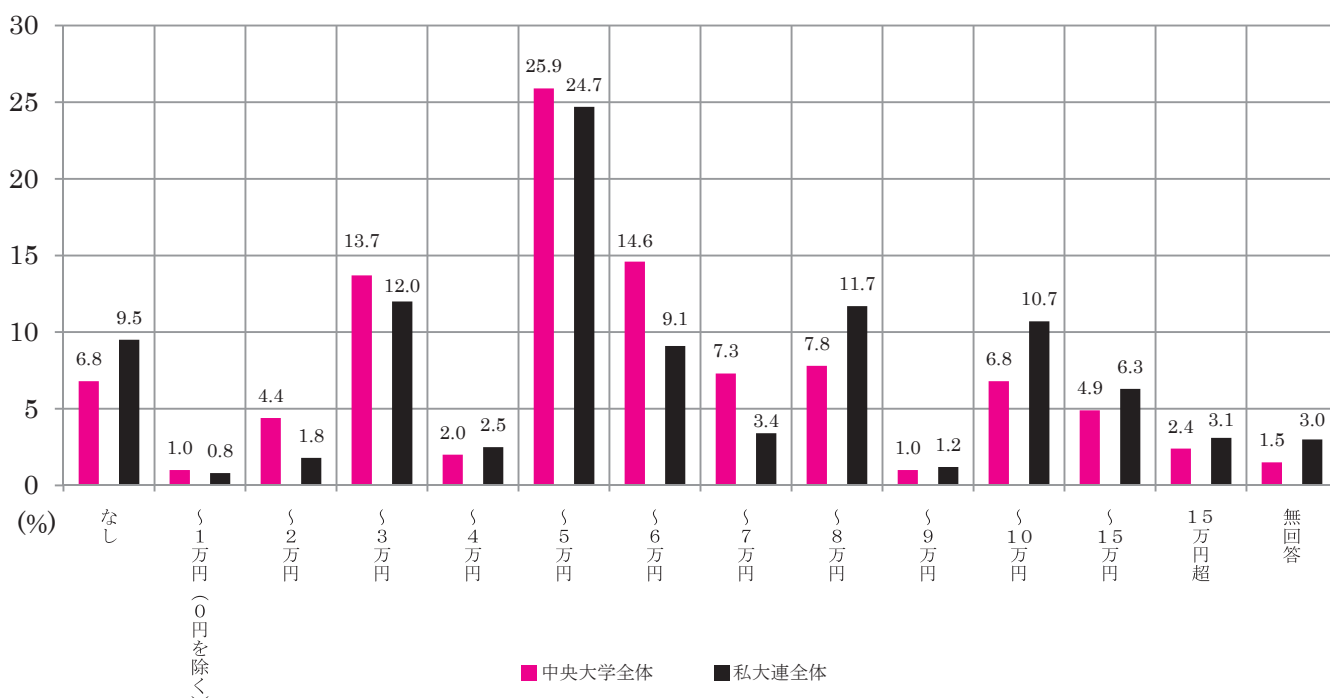


Q15-3.【奨学金(給付・貸与を問わない)】(Q19で「受けている」と回答した人のみ集計)

①～5万円(25.9%)、②～6万円(14.6%)、③～3万円(13.7%)の順である。

概算平均：52,900円

【授業期間中におけるあなたの1ヵ月の奨学金(給付・貸与を問わない)】



Q15-16. 【総支出額】

①～15万円（17.3%）、②～4万円（9.7%）、③～6万円（9.5%）の順である。

自宅外生の概算平均：110,500円

自宅生の概算平均：56,000円

概算平均：73,800円

		総支出	家賃・光熱水費	食費	学習資料費
1 カ 月 の 支 出	自宅外 学生	110,500円	46,400円	20,400円	5,000円
	自宅 学生	56,000円	—	9,800円	3,200円

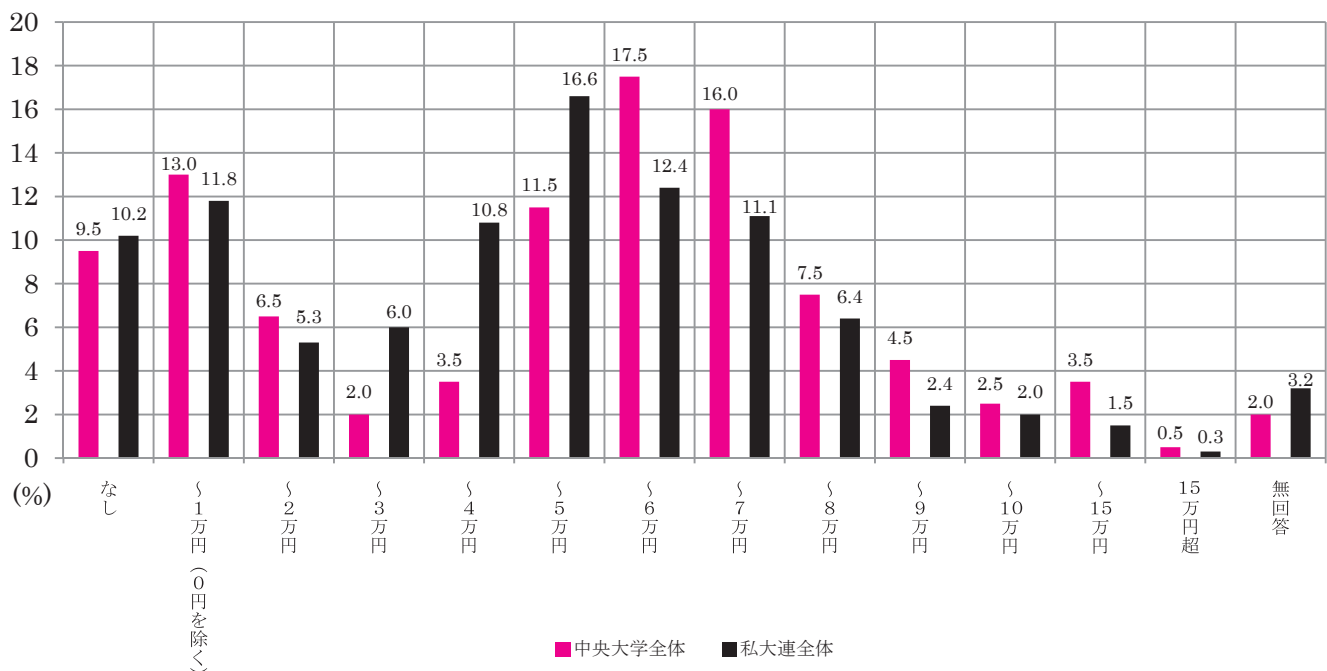
<各項目の概算平均値（算出基礎に「無回答」除く）>

Q15-6. 【家賃／光熱水費（自宅通学者は回答不要）】（Q7で「自宅外」と回答した人のみ集計）

①～6万円（17.5%）、②～7万円（16.0%）、③～1万円（0円を除く）（13.0%）の順である。

概算平均：46,400円

【授業期間中におけるあなたの1カ月の家賃／光熱水費（自宅通学者は回答不要）】



Q15-7. 【食費（自宅通学者は外食費）】

①～1万円（23.0%）、②～5千円（0円を除く）、～2万円（②は共に16.8%）、③～1.5万円（15.2%）の順である。

概算平均：13,500円

Q15-8. 【遊興費・旅費・交際費】

①～1万円（29.8%）、②～5千円（0円を除く）（21.7%）、③～2万円（16.8%）の順である。

概算平均：11,900円

Q15-9.【クラブ・サークル費】(Q40で「積極的に参加している」「参加しているが熱心ではない」「参加しているが活動していない」と回答した人のみ集計)

①～5千円(0円を除く)(40.9%)、②なし(30.5%)、③～1万円(17.7%)の順である。

概算平均：3,800円

Q15-10.【教科書等を含む学習資料費】

①～5千円(0円を除く)(47.8%)、②なし(25.7%)、③～1万円(15.0%)の順である。

概算平均：3,800円

Q15-11.【携帯電話・インターネット等による通信費】

①～1万円(37.8%)、②なし(33.3%)、③～5千円(0円を除く)(21.5%)の順である。

概算平均：4,200円

Q15-12.【資格取得講座等のダブルスクール費】(Q37で「学内の正課外講座を受講している」「学外の講座や各種学校などに通っている」「両方している」と回答した人のみ集計)

①なし(60.0%)、②～1万円(10.7%)、③～5千円(0円を除く)(6.0%)の順である。

概算平均：7,000円

Q15-13.【通学交通費】

①なし(31.5%)、②～1万円(23.7%)、③～5千円(0円を除く)(17.7%)の順である。

概算平均：6,600円

Q15-14.【衣服/化粧品代】

①～5千円(0円を除く)(38.2%)、②～1万円(23.8%)、③なし(14.0%)の順である。

概算平均：6,800円

Ⅲ 経済

- ◆ 学費を高いと感じている学生は・・・「中大生全体69.3%」
理工学部生：86.0%、総合政策学部生：94.7%
- ◆ 家計に学費が負担になっていると感じている学生は・・・「中大生全体73.0%」
理工学部生：82.8%、総合政策学部生：81.5%

Q16. 自分の家計状況についてどのように感じているか

本学全体で「やや苦しい」「苦しい」と回答した学生は、合わせて37.5%（前回調査比：5.8ポイント増）であった。なお、私大連全体では37.1%の学生が「やや苦しい」「苦しい」と回答した。

Q17. 家計にとって、学費は負担になっているか

本学全体で「負担」「やや負担」と回答した学生は、合わせて73.0%（前回調査比：7.3ポイント減）であった。特に、理工学部は82.8%（前回調査比：1.6ポイント減）、総合政策学部は81.5%（前回調査比：4.0ポイント減）と数値が高かった。なお、私大連全体では72.6%の学生が「負担」「やや負担」と回答した。

Q18. 大学の学費について、どう思うか

本学全体で「高い」と回答した学生は、69.3%（前回調査比：6.9ポイント増）であった。特に、理工学部は86.0%（前回調査比：10.7ポイント増）、総合政策学部は94.7%（前回調査比：9.2ポイント増）と数値が高かった。なお、私大連全体では72.4%の学生が「高い」と回答した。

Ⅲ 経済

- ◆ 何らかの奨学金を受けている学生は・・・「中大生全体34.2%」
- ◆ 奨学金制度に希望することは・・・
『給付奨学金の充実』『手続きの簡略化』『支給枠の拡大』

Q19・20. 奨学金を受けているか。 受けていない場合はその理由は？（1つ選択）

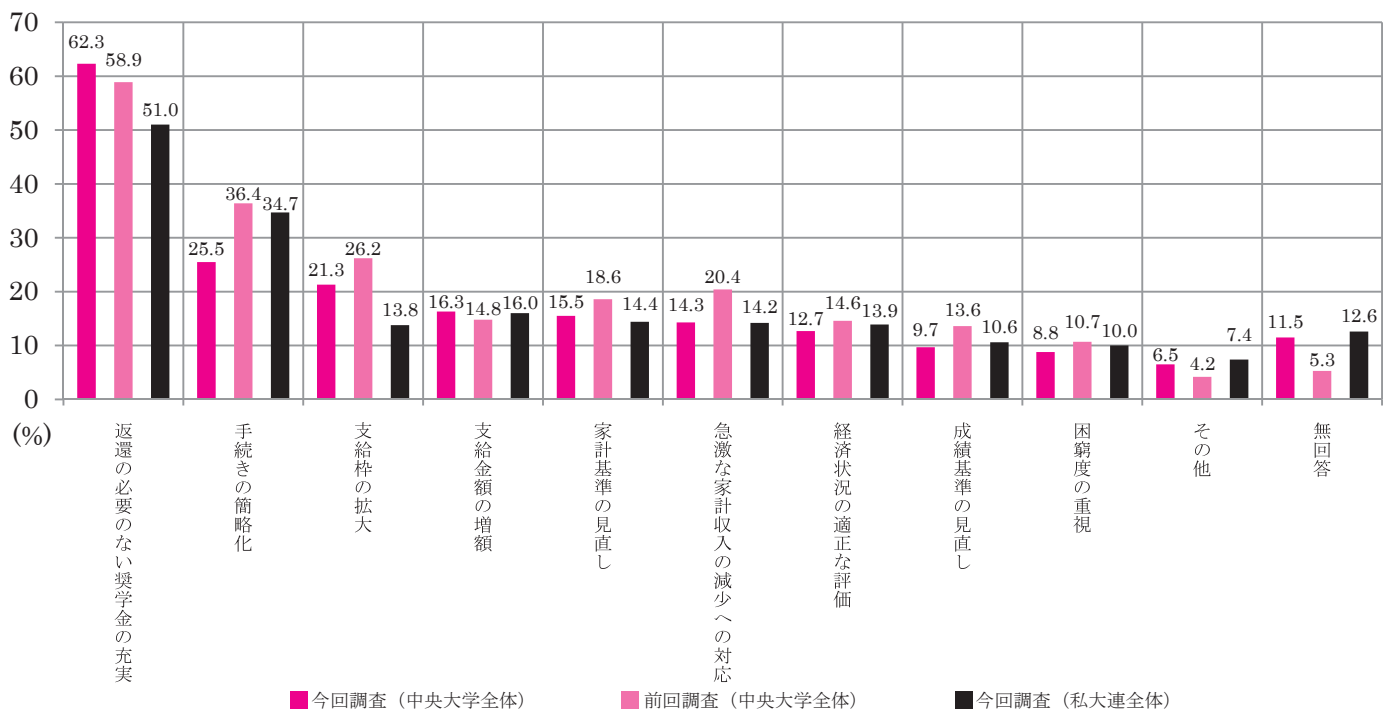
本学全体では、34.2%（前回調査比：3.1ポイント増）の学生が何らかの奨学金を受けていると回答した。私大連全体では、42.6%（前回調査比：2.7ポイント増）である。

奨学金を受けていない場合の理由として、一番多いのは「受ける必要がなかった」47.2%（前回調査比：16.3ポイント増）である。

Q21. 奨学金制度に希望することは？（3つまで選択）

本学全体では、①返還の必要のない奨学金の充実、②手続きの簡略化、③支給枠の拡大の順である。
（前回調査：同順位）

私大連全体では、①返還の必要のない奨学金の充実、②手続きの簡略化、③支給金額の増額の順である。
（前回調査：①返還の必要のない奨学金の充実、②手続きの簡略化、③急激な家計収入の減少への対応）



Q66. 経済的困窮による貸与奨学金が必要な場合、月額でいくらぐらいが適当と考えるか

経済困窮の場合、適当と考える奨学金貸与月額は、①～10万円、②～6万円、③～4万円である。
（前回調査：①～6万円、②～10万円、③～8万円）

Ⅲ 経済

- ◆ アルバイトをしている学生・・・「中大生全体71.4%」
- ◆ アルバイトをする動機・理由は・・・
『ほしいものやしたいことのため』『社会勉強』
『生活費・学費のため』

Q22-1. アルバイトについて

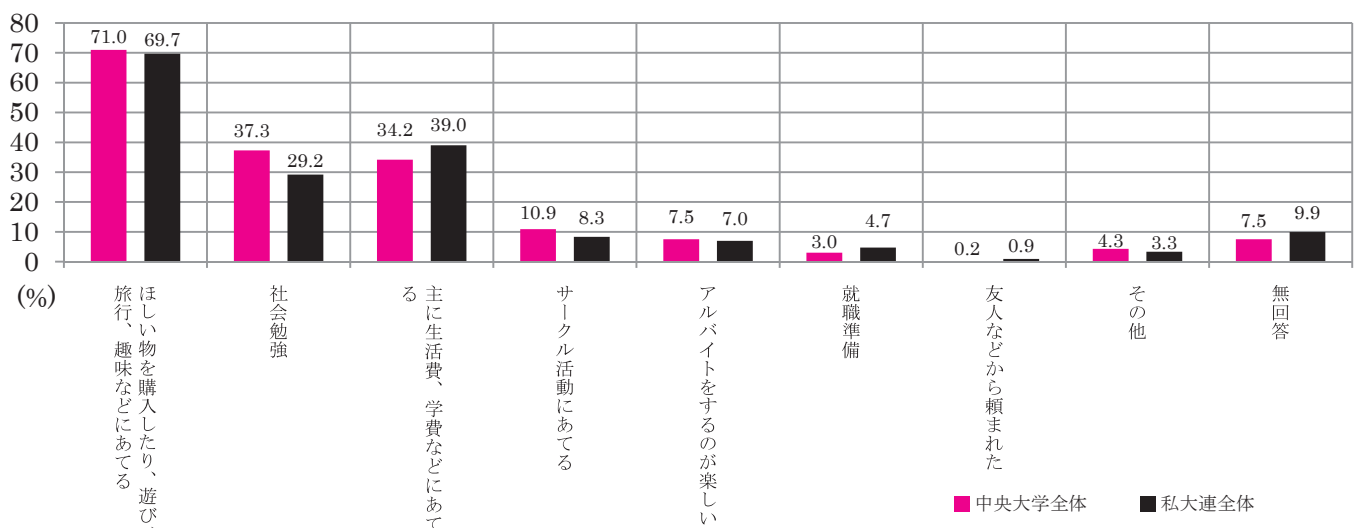
アルバイトを常時又は時々行っている学生は、本学全体では71.4%（前回調査比：5.5ポイント増）、私大連全体では70.3%（前回調査比：3.6ポイント増）である。

Q22-2. 【1ヶ月平均時間】

本学全体では、①41～60時間、②21～40時間、③～20時間の順である。（前回調査：同順位）
私大連全体では、①41～60時間、②21～40時間、③61～80時間の順である。
（前回調査：①41～60時間、②21～40時間、③～20時間）

Q23. アルバイトをする動機・理由（2つまで選択）

本学全体では、①ほしい物を購入したり、遊び、旅行、趣味などにあてる、②社会勉強、③主に生活費、学費などにあてるの順である。（前回調査：同順位）



Q65. アルバイトをしている・いないに関わらず、アルバイトは学業に支障があると感じているか

本学全体では、40.8%の学生が学業に「支障あり」と感じているが、58.3%の学生は「支障なし」と感じている。（前回調査では、39.1%の学生が学業に「支障あり」、60.0%の学生は「支障なし」と感じていた。）